



2022年6月30日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 加藤 友彦
(コード番号5337 東証スタンダード)
問合せ先 総務部長 田中 靖久
(TEL (06)4795-5000)

子会社設立に関するお知らせ

当社は、2022年6月30日開催の取締役会において、下記のとおり子会社を設立することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 子会社設立の目的

当社グループの事業は「建設用陶磁器等事業」「不動産事業」で構成しております。「建設用陶磁器等事業」は1885年に淡路島で創業した「淡陶社」をルーツとする、わが国で最も歴史のあるタイルメーカーとして、主に建築物に利用するタイルの製造に真摯に取り組んで参りました。

長年培ってきたタイルの製造技術と融合させた新技術の開発を目的とし、2022年6月24日付けで岩間 齋氏を当社の最高技術責任者（CTO）に招聘いたしました。岩間 齋氏はタイル製造に関連する技術を持っており、また、いくつかの特許を有する異色の人材であり、2022年6月30日開催の取締役会において、当社の100%連結子会社としてダントーテクノロジーズ株式会社を設立し、岩間 齋氏を代表取締役社長に就任させる決議をいたしました。

2. 新会社の概要

(1) 名 称	ダントーテクノロジーズ株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区銀座一丁目8番16号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岩間 齋
(4) 事 業 内 容	<p>1. 高分子不燃発泡スチロールとタイルの融合商品の開発 発泡ビーズと高分子液体を高温で融合させ不燃発泡スチロールを完成させました。その不燃発泡スチロールとタイルを合体させて断熱性、防音性に極めて強いタイル外壁材を製造いたします。 一般住宅の外壁材、マンション、ビルの外壁材として認可を取得し、断熱性、防音性の高い外壁材として他社にない商品の使用用途は大きいと考えており、今後、建築用不燃発泡スチロールタイル外壁材としてマーケットを世界に広げて参ります。</p> <p>2. 射出成型製造による新たなタイル製造の開発 セラミック粉体と材木チップと高分子チップを融合させて射出成型機で強度ある新たなタイルを製造し、軽量という武器を軸に従来の製造方法によるタイルの概念を変えた新たなタイルとして多種多様な分野の可能性を追求して参ります。</p> <p>3. セラミックと高分子との融合による道路骨材の開発 セラミックと廃タイヤと高分子を300℃程度の温度で融合し路盤骨材を製造いたします。</p>

	クッション性、摩擦性ある道路路盤として国内、海外に向けた需要は大きく、道路のみならずスポーツ施設、学校校庭など用途も大きく、また、雨などの吸水性の研究を行い災害用路盤骨材として社会的貢献を目指して参ります。	
(5) 資 本 金	30百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2022年7月1日(予定)	
(7) 大株主及び持株比率	ダントーホールディングス株式会社 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社が100%出資する子会社であります
	人 的 関 係	当社取締役2名が取締役を兼務し、当社監査役1名が監査役を兼務する予定であります
	取 引 関 係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年6月30日
(2) 設 立 日	2022年7月1日(予定)
(3) 事 業 開 始 日	2022年7月1日(予定)

4. 業績に与える影響

当社は、本件子会社の設立に伴い、2022年12月期より連結の範囲に含める予定であります。

本件が2022年12月期の連結業績に与える影響につきましては、2022年8月12日公表予定の第2四半期連結決算発表において、その影響を織り込んで開示いたします。

以 上